

BSD ウィークリー - 2020 年 10 月 26 日

BSD スクールバスでの食事配布

学校区 Nutrition Services 部門と Transportation 部門が連携し、BSD ご家族へ食事を届けています。 https://youtu.be/3wYzsx6IB_A

チャイルドケア補助金

ワシントン郡は、米国連邦政府の CARES 法による助成金を確保し、保護者へのチャイルドケア補助金を提供できるようになりました。ビーバートン学校区では、この補助金を申請する資格のあるご家庭を対象に総額約 240 万ドルを分配する予定です。言い換えると、チャイルドケア（保育）に支払いをしている場合、費用の一部または全額を賄う金額を受け取る資格があるということです。詳細はこちらをご覧ください: <https://www.beaverton.k12.or.us/child-care-subsidy>

家族の支援 & 生徒の独立性

年間を通して、教師は様々な形で生徒の学力評価を行います。生徒のニーズに合わせて効果的な指導ができるよう、正確な情報を得ることが非常に重要です。

皆様にお願ひがあります。Seesaw, Canvas, Zoom で出される課題に、保護者やチューターの助けを借りずに、お子さん一人で取り組ませて下さい。答えを間違っても構いません。間違ふことも学びのプロセスのうちです。私たちは、生徒が学習する中で“生産的な苦勞”を経験することを期待しています。教師は、生徒が学習過程のどこにいるのかを確認し、生徒が成長・学習できるように支援します。

もちろん、お子さんが（デバイスなどの）テクニカルな面でサポートを必要としている場合は、保護者の方が助けることのできる絶好のチャンスです。また、教師が既に教えた内容を実践したり練習することで、お子さんをサポートすることもできます。しかし、特にライブでの指導の際には、教師がフィードバックを与えたり、サポートをすることを許可して下さい。ライブ指導中に保護者がお子さんの代弁をしたり、答えを教えたりすることはご遠慮下さい。

学習目標に対する生徒の習熟度を示す証拠がない場合、教師は成績表（レポートカード）で生徒を評価できない場合があることにご注意下さい。その場合、レポートカードには X (今学期は評価されなかった) というマークと共に、成績を付けるのに十分な自力での証拠が無かったというコメントが記載されます。

お子さんの学業的進歩は、私たちにとって非常に大切です。お子さんのサポートにあたりパートナーとしてご協力頂きありがとうございます。

ヒーローに会いに来ませんか

今年のハロウィーンは例年と異なって見えるかもしれません。もしご家庭でお子さんが小さなヒーローに仮装して走り回っていたら、今週木曜日に BSD の食事提供場所に連れてきて、私たちのヒーローに挨拶してみませんか。Nutrition Services 部門スタッフが食事提供と共に子供たちに特別なおやつを配布します。今年はトリック・オア・トリートをする機会がないかもしれない子供たちに、少しでも楽しい機会を提供したいと考えています。参加は任意です。

包括的遠隔学習(CDL)中のボランティア

保護者の皆様や地域の方々の、ボランティア活動への積極的なご協力に感謝申し上げます。残念ながら、包括的遠隔学習(CDL)中は、校舎内での対面のボランティア活動はできません。しかし、教師・スタッフ・生徒をサポートする方法はまだあります。学校区のボランティア管理システム [volunteer management system](#) に登録し、バックグラウンドチェック（身元調査）を済ませた方は、以下のボランティア活動が可能となります:

- バーチャル教室でのボランティア活動ができます。バーチャル教室でのボランティア活動は、大人 2 名の参加が必要ですので、ご注意ください。ボランティアの機会については、教師へお問い合わせ下さい。
- バーチャル AVID（選択科目の一つ）で [AVID eTutor](#) としてボランティア活動ができます。ミドルスクール、ハイスクールまたはオプション校のいずれかで、生徒主導による少人数制指導が毎週あり、そのサポートをする機会です。経験は必要ありません。興味のある方は、[online form](#) へ記入して下さい。<https://youtu.be/eS8mwMQEnQc>
- 学校区の [Clothes Closet](#)（新品または中古の衣類を、必要としている家族に提供するサービス）にてボランティア活動を行うことができます。Johanna Shrout までご連絡下さい: Johanna_Shrout@beaverton.k12.or.us.
- 学校スタッフの指示による、屋外イベントでのボランティア活動（マスク着用・社会的距離維持のうえ）

ご協力ありがとうございます。

製造業月間(Manufacturing Month)

10 月は製造業月間です。ヒルズボロ商工会 [Hillsboro Chamber](#) の School to Career Program では、ワシントン郡の生徒や教育関係者に \$5,000 以上の STEM 奨学金と賞品を提供しています。

プログラムの詳細はこちらをご覧ください: <https://hillsborochamberor.com>

インフルエンザ予防接種

[Beaverton School-Based Health Center \(SBHC\)](#) と [Merlo School-Based Health Center \(MSSBHC\)](#) の両方のサイトにて、ビーバートン学校区の生徒とご家族を対象にインフルエンザ予防接種を実施しています。これら学校ベースのヘルスセンターは、子供の定期検診、スポーツ健康診断、予防接種を受けられます。また、一般的なカウンセリングも、個人やご家族を対

象に実施しています。SBHC 歯科クリニックでは、シーラント、クリーニング、他の歯科への紹介を行っています。

ほとんどの民間健康保険プランと Oregon Health Plan (OHP)が利用可能です。保険がない場合は、収入に応じて料金が適用されます。

SBHC は Beaverton High School キャンパス内にあり、本校舎のすぐ西側にある白い一階建ての建物にあります。駐車場には SW 2nd Street と SW Erickson Avenue からアクセスできます。ヘルスセンターの開館時間は、月曜、水曜、金曜の午前 8 時から午後 4 時 30 分まで（ランチのため正午から 12 時半までクローズ）です。

MSSBHC では水曜日に対面での受診が可能です。クリニックは Merlo Station High School キャンパス内にあります。

予防接種

予防接種は、オレゴン州の公立学校、私立学校、プリスクール、保育施設、ヘッドスタートプログラムに通う児童・生徒を対象に州法で義務付けられています。家庭外で子供の世話をするほぼ全ての施設において、予防接種を受けるか、または医学的/非医学的な免除 **non-medical exemption** を受けていることが、学校への在籍継続に必要です。（注意：インフルエンザは要求されている予防接種に含まれません。）

2021 年 2 月 17 日までに必要な予防接種が済んでいない生徒は、2 月 17 日以降予防接種を受けるまで学校から除籍されます。

重要： 現在はオンライン学習であっても、必要な接種を受けていない生徒は 2 月 17 日以降除籍となります。予防接種歴を最新のものにしておくことで、学校が安全かつ迅速に対面学習に移行できる助けになります。

ビーバートン学区の生徒とご家族は、以下のヘルスセンターにて予防接種を受けることが可能です。 [Beaverton School-Based Health Center](#) [Merlo School-Based Health Center](#).

Pre K-3 年生 CDL 延長

COVID-19 指標により、**Pre K-3 年生**についても包括的遠隔教育（CDL）を 2 月 4 日まで延長することになりました。 [Read more...](#)

カンファレンス中止のお知らせ

2020-21 年度のカンファレンス（個人面談）は中止となりました。

ウォーキングイベントへのご参加ありがとうございます

<https://spark.adobe.com/video/ikuDNTI7XufGI>

10月7日の International Walk+Roll Day 2020 にご参加いただいた 1,734 人の生徒とスタッフの皆さん、ありがとうございました。参加者が多かった Findley, Kinnaman, Sexton Mountain の各校には、学校図書室用の本が贈られます。さらに、100名の生徒に賞品が、うち18名には自転車用ヘルメットが抽選の結果当たりました。近日中に当選者へ通知します。

Beaverton Safe Routes to School では、今年も生徒たちの安全な徒歩・自転車利用が可能となるよう、皆様のご支援に感謝申し上げます。

ボランティアサービス賞受賞者

[Chetana Foundation](#) より Presidential Volunteer Service Awards を受賞した 22 名の生徒の皆さん、おめでとうございます。彼らは、合計で約 2,200 時間のボランティア活動を行いました。

金賞: Manika Nunna, Srinidhi Gubba, Gauri Arora, Bhavika Buddi, Akhil Vemuri, Sahith Chandra, Adithi Mahankali, Sai Harshith Kodali, Tejaswani Datla

銀賞: Anish Lagudu, Abhi Polavarapu

銅賞: Rishitha Chandra, Jayanth Thiruvor, Aditya Sundar, Shishira Adusumilli, Janani Maheswaran, Rhea Wagh, Mitali Choudary, Akhil Dhuthaluri, Sindhuja Muduganti, Keshav Arora, Dhruvi Kodali

今後の行事

バーチャル教育委員会ミーティング

10月26日(月)

6:30 p.m.

[Meeting Materials](#)